

## 3国拠点でより強力なモノづくり企業を



小ロットゆえに敬遠されていた金型に対し「金型が高い」という難題を解決。「型費9万円システム」を打ち出し、多品種・小ロット業界の課題解決に務めている株式会社キャステムは、ロストワックス精密鋳造部品、金属射出焼結部品などの開発・設計・製造を行っている。

90年代、アジア市場の勢いと活力を肌で感じ、海外進出を決断。96年にフィリピンにロストワックス精密鋳造会社を設立。その後タイに2拠点、11年9月にはフィリピンで2つ目の、金型からMIM品まで一貫生産する工場を設立した。

海外工場では、日本と同等の品質を維持する生産体制を構築。数個単位の小ロット品から大量まで内容に応じて的確に対応している。また、日本国内においては高難度の開発品を中心に客先への対応力を強化している。海外工場の成長は日本の社員にとっての刺激とモチベーションにつながっている。今後もグループが互いに刺激し合うことで相乗効果を上げ、難題に取り組んでいく。



タイ

フィリピン